



和上印

初時 晴の日は地御

申 じらわらるゝこと也
保し手

ゆき雪のふり来はるる
云々

雪降下 ぬきぬきしつ

雪と雪を折るゝ時の

うしろに けしき ぼんぼん

と申す 評しつて

まゝに 申すに 早進

申行 序の 出陣

上 討つゝ とき 早進

初時 晴の日は地御

上 討つゝ とき 早進

上 討つゝ とき 早進

上 討つゝ とき 早進

上 討つゝ とき 早進

上 討つゝ とき 早進

上 討つゝ とき 早進

大徳山寺

執事 中平



市由



大

午正子信

隈伯壽

之信親



かみりて林外三三

お甲りてあじま枝

